

陸前高田市 消防・防災フェスタ 2024 にてドローン操縦体験企画を実施しました

2024年9月22日 開催

キーワード：地域支援、防災教育

開催場所：アバッセたかた（岩手県陸前高田市）

岩手県立大学防災復興支援センターは、2024年9月21～22日の2日間、陸前高田市内の各所で開催された防災・復興に関連する様々な取組に参加・参画しました。この一連の活動を3回にわたって報告いたします。今回はその第3回目となります。

防災復興支援センターは、アバッセたかたを会場に開催された陸前高田市 消防・防災フェスタ2024にて、ドローン操縦体験企画を実施しました。同企画は杉安和也副センター長（総合政策学部）の主導のもと、ドローン操縦体験技術支援員として高橋秀幸 東北学院大学情報学部データサイエンス学科 准教授に御協力をいただきながら実施したものととなります。

杉安副センター長は、岩手県における災害時ドローン導入モデルの構築に取り組んでおり、災害初動期の避難誘導業務の一部をドローンに代行させる体験企画を高橋准教授とともに、東北各県で展開しています。

今回の企画では、防潮堤の海側に要救助者が残存している状況を想定し、その搜索・避難広報支援をカメラとスピーカーを搭載した産業用ドローンで行うという操縦体験を提供しました。なお、この体験企画は補助者2名を設置のうえ、ドローン操縦用に用意した屋内テント・安全ネット内で実施しており、第三者に危険がおよぶことなく、安全にドローン操縦体験ができる環境下のもと実施しております。

当日はこれまでドローン操縦経験がない一般参加者、実際に災害業務にあたる消防団関係者、陸前高田市関係者様の他、佐々木拓 陸前高田市市長や陸前高田市公式マスコット たかたのゆめちゃん等、幅広い皆様に実際にドローンを操縦いただきました。

防災復興支援センターは、今後も地域と連携し、次世代の地域の担い手育成と防災の普及啓発に取り組んでまいります。



写真1,2 消防・防災フェスタの様子 学生消防団員への操縦体験



写真 3,4 高橋秀幸 准教授(東北学院大学)による解説・操縦実演の様子



写真 5,6 ドローン操縦体験ブース内の様子



写真 7,8 佐々木拓陸前高田市市長およびたかのゆめちゃんによるドローン操縦体験の様子